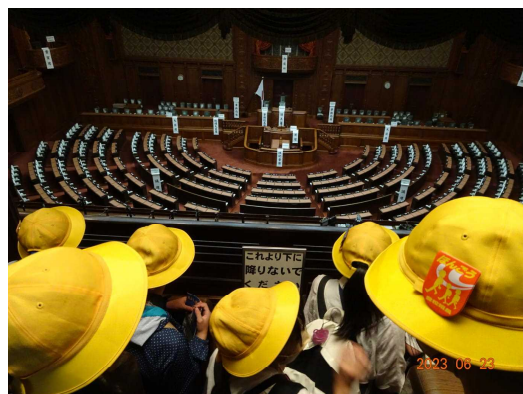




国会議事堂

23日(金)、6年生の校外学習は東京方面でした。国会議事堂、国立科学博物館では多くの学校が集まっていました。お弁当は特別に衆議院議員会館会議室をお借りして食べました。これはとても貴重な体験です。本校の6年生もたくさんのお土産を体いっぱいに感じて持ち帰ったのではないのでしょうか。実行委員さんを中心にしっかりと取り組めていました。

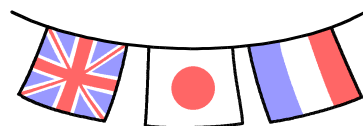
【ここが衆議院議場。「すごーい!」】



運動会アンケート

協力ありがとうございました。

3 種目内容について	適切であった	48.4%
	少ないと感じた	51.6%
	多いと感じた	0%



「適切」、「少ない」がほぼ同数でした。

「いろいろな競技をもっと見たかった!」というご意見、子供たちの活躍する姿や頑張る姿をたくさん見たいというお気持ちはよく分かります。親としては当然です。「応援合戦、綱引き、親子競技、先生と子供の競技、鼓笛隊、組み体操などを復活して欲しい。面白い競技が見たい。」などというご意見がありました。組み体操は危険を伴うとして、中学校でも自粛するようになっていきます。親子競技については、どのような競技にするのか、保護者の参加は確実なのか、事前に調整が必要です。保護者の皆さんが計画していただけるなら実施は可能でしょうか。競技の数を増やせば、その分、練習に時間がかかります。子供たちへの負担が増えますし、先生たちへの負担も増えます。

学校では年間の授業時数が決まっています。運動会の練習となると、体育の授業ばかりということになってしまいます。今後は、体育も含めて授業の様子を自由に見ていただく機会をつくっていきますので、こちらをご覧にいらしてください。

運動会の競技に限らず、先生が決めて指示をして訓練すれば短時間で仕上げることもできますが、子供たちの思いを大事に、主体性を育てるためには、考える時間や話し合う時間にたいへんな労力が必要になります。できるだけ子供たちにまかせつつ、効率的に行うようにするにはどうすればよいか、試行錯誤を続けています。

参観の方法については、概ねご理解をいただきました。さらに、保護者のみなさんの参観の際のマナーについてのご意見もありました。「マナーよく感じた、そうではなかった」これも両方のご意見がありました。

「その場で得点発表すると盛り上がる」というご意見。これが理想ですが、次々と種目が行われ、係の子供たちも競技が続くので集計に手間がかかります。集計が終わるまで待っていただけるとか、準備や集計の係に保護者が入ってくるとありがたいです。そのためには事前の打ち合わせが必要になります。なかなか難しいものです。

以前お知らせしたように、運動会のねらいの一つに、「学習の成果を見ていただく機会とする」ということがあります。今までの運動会は、保護者や地域の方に見せるために、その期待や要望に応えようとして無理をしていたというのも事実です。現在、これを見直しているところです。保護者の皆さんには、こういった点もぜひご理解いただきたいと考えています。

今年は競技中の放送の音量を控えるようにしました。競技中の子供たちの声、保護者の皆さんや子供同士の声援が聞こえるように配慮したものです。ミストも設置しました。

今後も、皆さんのご意見を参考にしながら、よりよい運動会(行事)の在り方を考えていきます。ますますご意見をいただけるとありがたいです。